

## I 第6週の発生動向 (2010/2/8~2010/2/14)

1. インフルエンザについては、県内すべての保健所管内において**警報**が解除となっています。
2. 感染性胃腸炎については、県全体では減少傾向にありますが、患者数の多い状態は続いていることから今後も注意が必要です。
3. 伝染性紅斑については、上十三保健所管内において第3週から**警報**が継続しています。

## II 第6週五類感染症定点把握 注：五類感染症定点把握疾病の警報・注意報については、二次保健医療圏単位で判定しています。

青森県内の定点(医療機関)数については青森県感染症発生動向調査TOPページをご覧ください。

疾患名	東地方+青森市		弘前		八戸		五所川原		上十三		むつ		青森県計		増減数 (前週からの増減)	東地方(再掲)		青森市(再掲)	
	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点		数	人/定点	数	人/定点
小児科 +内科 (85) インフルエンザ	38	2.7	9	0.6	11	0.8	10	1.4	7	0.8	2	0.3	77	1.2	-15			38	3.2
小児科 (74) RSウイルス感染症			3	0.3					1	0.2			4	0.1	-8				
(75) 咽頭結膜熱			3	0.3							5	1.3	8	0.2	-2				
(76) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	21	2.3	9	1.0	4	0.4			17	2.8	12	3.0	63	1.5	24	2	2.0	19	2.4
(77) 感染性胃腸炎	106	11.8	55	6.1	35	3.9	33	6.6	73	12.2	41	10.3	343	8.2	-70	7	7.0	99	12.4
(78) 水痘	16	1.8	4	0.4	3	0.3	4	0.8	5	0.8			32	0.8	-6	3	3.0	13	1.6
(79) 手足口病															-2				
(80) 伝染性紅斑									8	1.3	1	0.3	9	0.2	-6				
(81) 突発性発しん	9	1.0	5	0.6	2	0.2			2	0.3	3	0.8	21	0.5	5			9	1.1
(82) 百日咳															0				
(83) ヘルパンギーナ			1	0.1									1	0.0	-1				
(84) 流行性耳下腺炎	5	0.6	3	0.3	1	0.1	4	0.8	10	1.7			23	0.5	7			5	0.6
眼科 (86) 急性出血性結膜炎															0				
(87) 流行性角結膜炎	2	1.0			1	0.5	1	1.0					4	0.4	1			2	1.0
基幹 (95) マイコプラズマ肺炎					7	7.0					3	3.0	10	1.7	4				

■ は警報、■ は注意報。「空欄」：患者発生無し。

## III 表II以外の感染症法対象疾患

(注：届出状況は速報値です)

(9) 結核(二類全数把握疾患)：八戸2人

(22年計：29人)

## IV 病原体検出情報

※ ( ) 内の日付は検体採取日です。

- ・ 弘前地域 (1/21、1/25、1/27) における急性胃腸炎患者3名の糞便から、**ノロウイルスGⅡ型**が検出されました。
- ・ 弘前地域における急性細気管支炎患者1名 (12/24) の咽頭ぬぐい液から**ライノウイルス**が、急性大腸炎患者1名 (10/9) の糞便から**アデノウイルス41型**が検出されました。

過去の全数把握疾患については、月報をご覧ください。

# 感染症の窓

## A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

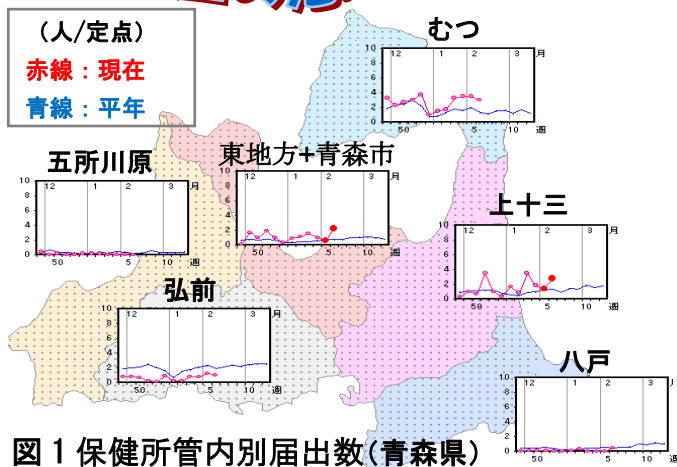


図1 保健所管内別届出数(青森県)

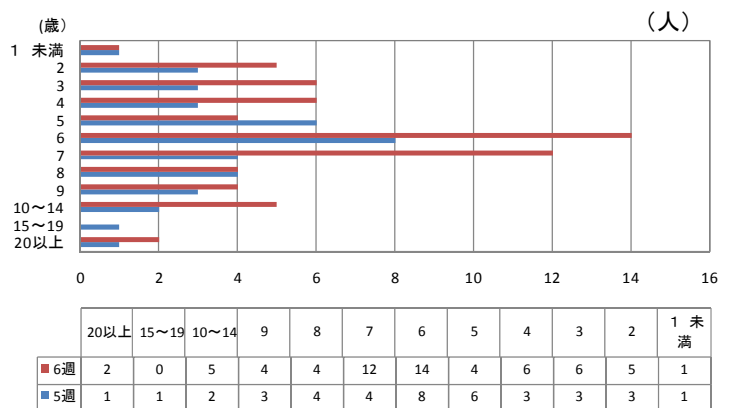


図2 年齢層別届出数 (5週-6週)

本疾患は、発熱、咽頭痛、咽頭発赤、頸部リンパ節炎、莓舌などを症状とする感染症です。現在、青森市、上十三保健所管内において増加傾向にあります(図1)。年齢別では、6歳~7歳が前週比1.8~3.0倍に増加し、全体の4割以上を占めています(図2)。本疾患は迅速診断キットにより容易に診断可能であることから、疑わしい症状が現れた場合は最寄りの医療機関を受診することをお勧めします。

V インフルエンザ情報 (注: 届出数は速報値です)

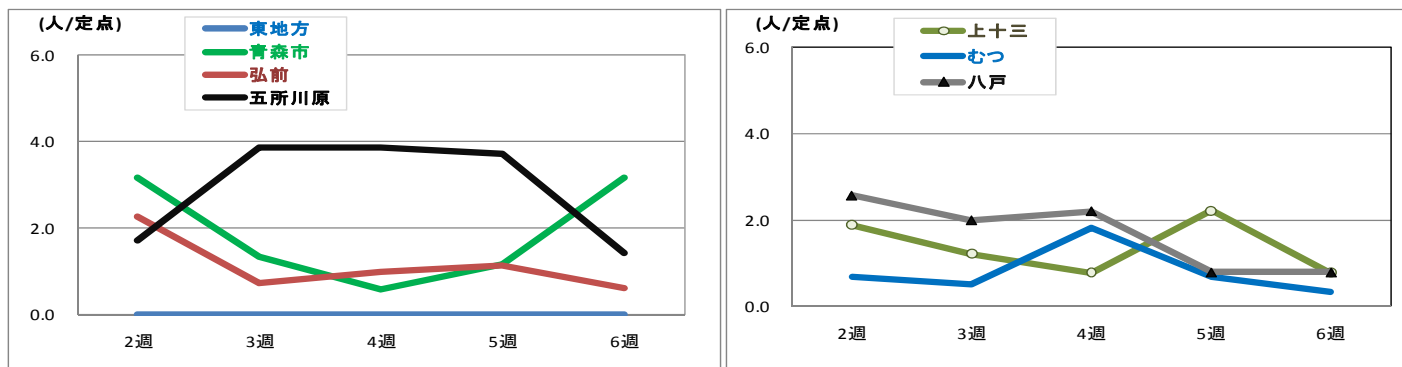
・青森県全体の届出数は77人(15人減少)です。

	51週	52週	53週	1週(2010)	2週	3週	4週	5週	6週
東地方+青森市	警報	警報	—	—	—	—	—	—	—
弘前	警報	警報	—	—	—	—	—	—	—
八戸	警報	警報	—	—	—	—	—	—	—
五所川原	警報	警報	—	—	—	—	—	—	—
上十三	警報	警報	警報	—	—	—	—	—	—
むつ	警報	警報	警報	—	—	—	—	—	—

V-1 迅速診断キットによる型別は以下の通りです。

	東地方	弘前	八戸	五所川原	上十三	むつ	青森市
インフルエンザ報告数	0	9	11	10	7	2	38
A型	0	9	10	10	6	2	33
B型	0	0	0	0	1	0	1
不明	0	0	1	0	0	0	4

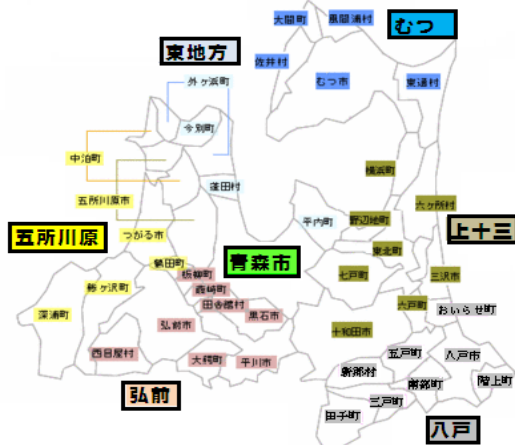
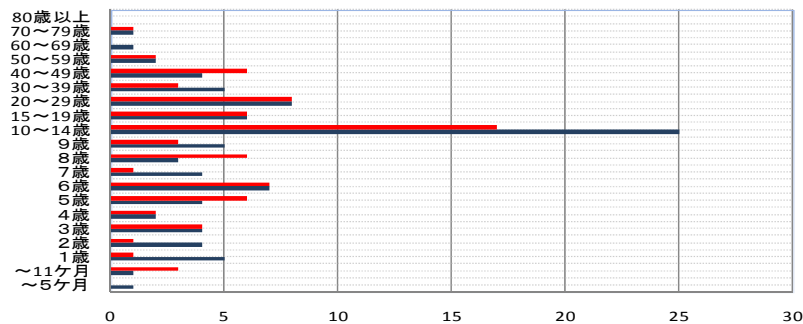
V-2 保健所管内別の定点あたり届出数推移



・警報開始基準値は30人/定点、終息基準値は10人/定点、注意報開始レベルは10人/定点です。

V-3 年齢別構成 (2週比較) 単位: (人)

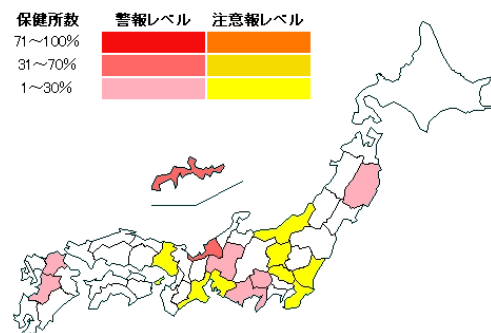
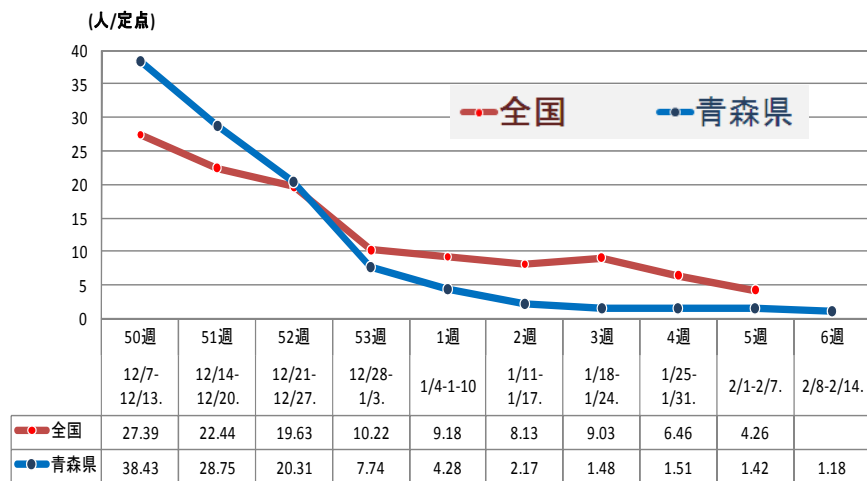
( 青森県保健所管内マップ )



	~5ヶ月	~11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳	15歳	20歳	30歳	40歳	50歳	60歳	70歳	80歳以上
6週	0	3	1	1	4	2	6	7	1	6	3	17	6	8	3	6	2	0	1	0
5週	1	1	5	4	4	2	4	7	4	3	5	25	6	8	5	4	2	1	1	0

V-4 全国比較 (2009年50週~2010年6週)

※全国値は5週までです。



第5週 感染症発生動向調査

図中白い部分は、警報・注意報発令保健所が存在しない都道府県です。

出典: 国立感染症研究所